

大竹道哉 ピアノリサイタル

2017年2月18日(土) 午後3時 日本基督教団飯盛野教会



モーツァルト : Mozart, Wolfgang Amadeus : 1756~91

- 幻想曲 二短調 K.397
- ピアノソナタ ヘ長調 K.332
- ピアノソナタ 変ロ長調 K.333

ドビュッシー : Debussy, Claude Achille 1862~1918

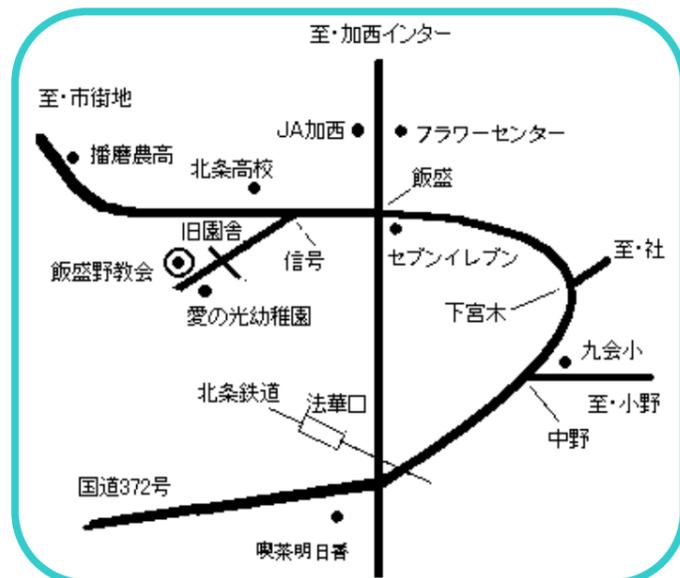
- 前奏曲集 第1巻 全12曲
デルフィの舞姫 - 帆 - 野を渡る風 - 音と香りは夕暮れの大きに漂う
- アナカプリの丘 - 雪の上の足跡 - 西風の見たもの -
亜麻色の髪の乙女 - とだえたセレナード - 沈める寺 - パックの踊り
- ミンストレルズ

今回は、モーツァルト、ドビュッシーを取り上げます。
二短調の幻想曲 K.397 は、作曲年代が不明です。実は97小節で未完であったものを1804年に出版する際、補筆されたのではないかとされています。
ピアノソナタ K.332 K.333 いずれもソナタアルバムなどでおなじみですが、どちらも規模の大きいソナタです。彼が当時のピアノの音域や性能をフルに発揮させるべく書いたものと考えられます。
ドビュッシーは、フランス近代の作曲家として有名です。彼の興味は、いわゆる絵画の印象派よりも、世紀末芸術に向けられていることから、最近では『印象派』としてくくりに疑問が持たれています。
ピアノのための前奏曲 第1巻 第2巻(それぞれ12曲ずつ)は、彼のピアノ作品の集大成と呼べるものです。第1巻は1909年から翌年にかけて、短い期間に作曲されました。「仕事が遅い」と言っているドビュッシーが短期間に書き上げたということは、五線紙に書く以前に、心の中に曲ができていた、つまり、彼にとって「自然体」の作品だといえるのではないのでしょうか？
使用楽器・Blüthner Nr.4 ブリュートナーは、ドイツ・ライプツィヒの名器です。
この独特な味わいのある音色を味わっていただければ幸いです。

大竹道哉プロフィール

東京音楽大学音楽大学付属高校、大学、研究科を首席で卒業。読売新人演奏会出演。
第53回日本音楽コンクール入選。87~90年ベルリン芸大留学。優等を得て卒業。
井口愛子、弘中孝、野島稔、山口優、クラウス・ヘルヴィヒ各氏に師事。
ベルリン自由放送、NHK-FM 出演。ベルリン交響楽団、大阪音大ザ・カレッジオペラハウス管弦楽団、モーツァルト管弦楽団と共演。兵庫県明石市在住・
全日本ピアノ指導者協会・コンペティション審査員を務める。
92年より大阪音楽大学非常勤講師。07年にはじめてのCD「バッハ・ピアノリサイタル」(ライブ録音)を発売。「レコード芸術」で高い評価を得る。
2010年12月には、2枚目のCD、「シューマン・ピアノアルバム」をリリース。

<http://www43.tok2.com/home/michiyaotake/>
<http://blog.goo.ne.jp/michiyaotake>
<http://www.piano.or.jp/enc/pianists/detail/39>



2017年2月18日(土) 午後3時(30分前開場) 日本基督教団飯盛野教会
加西市段下町880 TEL/FAX (0790)48-3326 駐車場あり
入場料: 大人 2,000円 高校生以下 1,000円

お問い合わせ: TEL(080)3038-8671・FAX(078)938-1005 メール m-ohtake@iris.ocn.ne.jp 大竹

後援: 大阪音楽大学・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 調律: 岡本ピアノ工房

協力: 日本基督教団飯盛野教会・日本キリスト教団教師の家「まきびと会」

♪ CD好評発売中: シューマン名曲集 「トロイメライ」他 3,000円 ♪

